

令和2年度 第2回安城市民ギャラリー運営委員会〈議事録〉

令和2年11月18日(水)

午後3時30分～午後4時30分

安城市歴史博物館 講座室

出席者

委員：石川会長、丸山副会長、齋藤委員、近藤委員、香村委員、加藤委員

事務局（市）：宮川生涯学習部長、近藤文化振興課長、峯村課長補佐、

澤原専門主査、鈴木主事、荒木社会教育指導員

指定管理者：井上総括責任者、早川副総括責任者

1 あいさつ 近藤文化振興課長

2 会長・副会長の選出

会長 石川委員

副会長 丸山委員

3 協議事項

(1) 令和2年度安城市民ギャラリー利用状況について

	(指定管理者による説明)
近藤委員	前期にコロナでキャンセルした団体は後期に日程を変更したのか？
早川副総括	「変更」と書いてある団体は日程を変更し、「キャンセル」と書いてある団体は展示自体を中止した。
丸山副会長	平成30年度から令和元年度に利用人数が減った要因は？
井上総括	平成30年度はセロテープアート展や木のおもちゃ展など、企画展の入場者が多かった。大幅に減ったように見えるが、30年度が特に多かったと言える。
峯村補佐	令和元年9月から半年間、歴史博物館が改修のため休館していたことも一因。

(2) 令和2年度安城市民ギャラリー事業報告について

	(事務局、指定管理者による説明)
近藤委員	若手芸術家応援プログラムは今後も続けるのか？
井上総括	続ける予定。
加藤委員	安美展には若い人は出品しているか？
峯村補佐	安城学園高校の生徒は、ほぼ毎回出品してくれている。出品者の年齢表記がないため全体像はわからないが、搬入・搬出では若い世代の姿もちらほら見られる。
近藤委員	銅版画・リトグラフ講座はベテランばかりか？作家が育ってほしい。
荒木指導員	リピーターも多いが、高齢のため辞める人が毎年数人おり、新しい人も入って来ている。
峯村補佐	今年度は、安美展にも出品できるように今までより大きな版でも制作できるようにする。
丸山副会長	版画を出品しやすいように安美展の規格自体を変えないといけないかもしれない。
近藤委員	子どものきっかけになるような体験や、学校よりも面白い体験ができると良い。
加藤委員	私の個展を見に来た中学校の校長先生が、パソコンでお絵かきをする講座をやりたいと言っていた。機材を揃えるのが難しいか。
近藤委員	私が講師をしたスケッチの講座も小学生が参加してくれた。話を聞いて覚えるだけの講座では身体に残らないので、やはり体験してもらいたい。

(3) 令和3年度安城市民ギャラリー事業計画について

	(事務局、指定管理者による説明)
加藤委員	安美展で作品の写真撮影を許可してほしいと言っていた人がいた。最近の日展も撮影できるようになった。出品申込書に撮影可否のチェック欄を設けてはどうか？
峯村補佐	今でも作家本人や家族、作家の許可を得た人は撮影できるようになっている。以前、市の企画展で雑誌の掲載料請求トラブルがあったため慎重に対応したいが、今後の安美展運営協議会で協議する予定。

(4) その他

峯村補佐	(利用要領の改訂について説明) ・優先条件のうち、「3室以上または3階全室」を「2室以上」へ変更。 ・受付期間のうち、1月・7月の「～31日」を「～30日」と変更し、31日を調整日とする。
委員	(賛同)
澤原専主	(市民公募文化事業補助金(美術部門)について説明) ・令和3年度から5年度まで実施予定。 ・補助額は1件5万円。 ・令和4年2月に展示室D・E4週分計8枠を確保。
委員	(賛同)

4 連絡事項

峯村補佐	次回の運営委員会は5月中下旬を予定。1月29日(金)から2月13日(土)まで企画展「染織工芸の技」を開催予定。
近藤課長	現在は「第77回安美展」を開催中。ぜひご覧ください。